

Axiom
for *Kids*

— BACKS —

PXPL | PXAL | PXAL CL

製品取扱説明書



はじめに

このたびは Ki Mobility 製品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます！

⚠ WARNING ⚠

警告：車椅子の使用前にこのマニュアル全体を読んでください。最初にこのマニュアル全体を読まずに使用した場合、使用者や介助者が重傷を負う可能性があります。

Ki Mobilityは、製品のご使用前に担当医・セラピスト・車椅子販売店による、この車椅子の安全な使用法についての訓練を受けることをお勧めします。

この製品、このマニュアル、提供されているサービスについてご質問やご不明な点がある場合は、お気軽に車椅子販売店、ユキ・トレーディングへお問い合わせください。

株式会社ユキ・トレーディング
〒110-0008
東京都台東区池之端2-5-46
TEL : 03-3821-7331
FAX : 03-3821-7552
MAIL : info@yukitrading.com
HP: www.yukitrading.com

Or via our Authorized EU Representative:

EC REP  Etac Supply Center AB
Långgatan 12
33233 Anderstorp
Sweden

Or via our UK Responsible Person:

**UK
CA** Etac Ltd
Unit 60, Hartlebury Trading
Estate, Hartlebury
Kidderminster, DY10 4JD

目次

Axiom Kidsバックサポートの特徴	3
A. 使用について	4
B. 安全性について	4
C. 注意喚起の用語	4
D. 記号用語集	5
E. 毎日の皮膚チェック	6
F. 一般的な警告	6
G. Axiom Kidsバックサポートの保護	7
H. カバーについて	7
セットアップ・調整・手入れ	8
A. バックサポートの着脱	8
B. スイング機構式ラテラルサポートの取り扱い	9
C. Axiom Backを利用しての持ち上げや押し引き	9
D. 車載時の安全性	10
E. メンテナンス	11
F. クリーニング	12
G. 消毒	13
H. クリーニング後の組立	13
保証について	14

Axiom Kidsバックサポート

お客様への重要な情報

注：このマニュアルには、Ki Mobility Axiom Kidsバックサポートの使用手順が記載されています。この情報は、この製品の消費者に提供する必要があります。この製品を消費者に届ける前に、このマニュアルを処分しないでください。

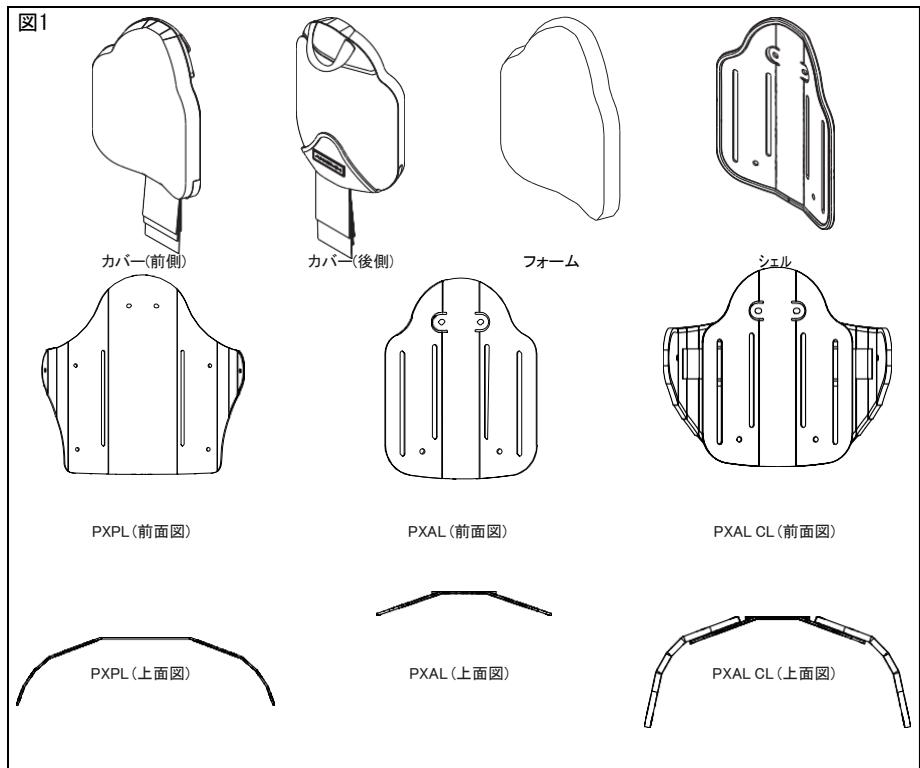
販売店：このマニュアルは、この製品の消費者に提供する必要があります。

製品ユーザー：この製品を使用する前にこのマニュアル全体を読み、いつでも参照できるよう手元に保管しておきます。

注：出荷時の損傷がないかすべての部品を確認してください。破損がある場合は使用しないでください。破損があった場合の対応については、販売店またはユーキ・トレーディングにお問い合わせください。

Axiom Kidsバックサポートの特徴

注：一部のシェルには、スロットが2本ある場合があります。



MAX 耐荷重: 165 lbs (75 kg)

A. 使用について

Ki Mobility製車椅子用バックサポートは、姿勢サポート、体圧分散、座り心地の向上を目的としています。この車椅子用バックサポートは屋内または屋外用に設計されています。

B. 安全性について

製品またはその付属品の使用に関連する重大な有害事象または傷害は、直接的または間接的にユーザーまたは他の人の重大な健康状態の悪化または死亡につながる場合、直ちに報告する必要があります。重大な事象や傷害が発生した場合は、Ki Mobility に報告し、地域の規制で義務付けられている場合は、ユーザーまたはその他の人が法的に居住している管轄の保健当局に報告してください。

このマニュアル全体を読まずにこの製品を使用しないでください。使用する前に、臨床または車椅子販売店など技術的な専門家から、この製品の安全な使用方法についてトレーニングを受ける必要があります。Ki Mobilityは、お客様のニーズを満たす可能性のあるさまざまな製品を製造しています。製品を選択するための認められたベストプラクティスは、車椅子販売店や理学療法士、作業療法士、医師などの経験豊富な臨床専門家に相談することです。製品の種類、オプション、および調整の最終的な選択は、お客様自身とお客様の技術者および臨床専門家にのみ委ねられます。選択したオプション、および製品のセットアップと調整は、製品の性能、安定性、およびお客様のニーズを満たすか否かに直接影響します。

C. 注意喚起の用語

このマニュアルには、「シグナル」と呼ばれる言葉が記載されています。これらの言葉は様々な危険を特定し、その重大性を伝えるために使用されます。このチェアを使用する前に、あなた自身、そしてあなたをサポートする全ての人はこのマニュアルを全て読む必要があります。シグナルワードに注意し、注意書きや警告をよくお読みください。全ての指示に従い、製品を安全に使用してください。シグナル」とは、あなたや他の人に重大な人身事故や死亡事故を引き起こす可能性のある危険や安全でない行為を指します。警告」は主に以下の3つのカテゴリに分類されます。

注記 – 注記は、回避しないと製品の性能が低下したり、製品が損傷したりする可能性がある危険な状況を示します。

⚠ CAUTION ⚠

注意：注意は、回避しないと製品の損傷やお客様の負傷につながる可能性がある危険な状況を示します。

⚠ WARNING ⚠

警告：警告は、回避しないと重傷または死亡につながる可能性がある危険な状況を示します。

これらの「シグナル」は、危険な状況を強調するために、マニュアルの適切な箇所に配置されます。本製品の一般的な使用に適用される危険な状況については、セクションFを参照してください。

D. 記号用語集

記号	意味
	医療機器メーカーを示す記号です。
	製造年月日（年 / 月 / 日）
	注意や警告などの安全上の理由から、ユーザーが指示を参照する必要があることを示します。医療機器本体やパッケージに表示されている場合は、注意や警告などの安全上の理由により、指示を参照してください。
	アイテムが医療機器であることを示します。
	特定の医療機器を識別できるように、製造元のシリアルナンバーを示します。
	欧州共同体の正式な代表者を示します。
	製品が該当するEC指令の要件を満たしているというメーカーの宣言を示します。
	説明書を参照する必要があることを示します。
	説明書を電子化し、掲載されているウェブサイトを参照する必要性があることを示します。
	ユーザーが医療製品に関する追加情報を入手できるWebサイトを示します。
	耐荷重を示します (lbs/kg)。
	車載フック締結位置を示します。
	指などを挟む危険性のある位置を示します。
	ロケールに医療機器を輸入する事業者を示します。
	バッチまたはロットを識別できるように、メーカーのバッチコードを示します。
	洗濯機洗い、高温
	漂白不可
	ラインドライまたはタンブラー乾燥 加熱不可
	アイロン不可
	ドライクリーニング不可
	製品がUKCA指令に適合していることを示す製造者の宣言。

E. 毎日の皮膚チェック

これらのアクシオム・シーティングおよびポジショニング製品は、体圧分散を改善し、座り心地を向上させるよう設計されています。提供されるクッションが個々のニーズを満たすかどうかを事前に保証することはできません。皮膚の完全性は、本製品の使用を含め、日常生活や病状の様々な側面から影響を受ける可能性があります。かかりつけの医師が定めたスキンケアは必ず守ってください。

1. この製品を使用する方は、毎日皮膚に変化がないか検査してください。変化が見られた場合は、直ちにこの製品の使用を中止し、担当医にご相談ください。組織破壊の重要な臨床指標は、皮膚の赤みです。皮膚が赤くなった場合は、直ちにこの製品の使用を中止し、担当医にご相談ください。特に、大転子や坐骨結節など、骨盤の骨の突出部に関連する部分を注意深く検査してください。

⚠ WARNING ⚠

警告：車椅子に合う Axiom Back を正しく選択しないと、皮膚の健全性に影響を及ぼし、重傷や死亡につながる可能性があります。

⚠ WARNING ⚠

警告：適切な皮膚検査を行わなかったり、皮膚の変化が見られた後も Axiom Back を使い続けると、皮膚の健全性に影響を及ぼし、重傷や死亡につながる可能性があります。

F. 一般的な警告

⚠ WARNING ⚠

警告：このマニュアルを読んで理解するまで、Axiom Back を使用または取り付けないでください。警告と指示を理解できない場合は、Ki Mobility の正規販売店または臨床医に連絡してください。そうしないと、重傷や死亡につながる可能性があります。

⚠ WARNING ⚠

警告：Axiom Back を車椅子に取り付けると、車椅子の重心に影響を及ぼす可能性があります。重心が変化すると、車椅子の安定性に影響し、転倒したり車椅子から落ちたりして、重傷につながる可能性があります。Axiom Back を追加した後、十分な安定性を確保するために車椅子を変更する必要があるかどうか、必ず車椅子の使用説明書を確認してください。

⚠ WARNING ⚠

警告：皮膚の完全性は、本製品の使用を含む日常生活や病状の様々な側面によって影響を受ける可能性があります。かかりつけの医師が定めたスキンケア方法に従ってください。本製品の使用者は、臨床医の指示に従い、皮膚に変化がないか定期的に検査するようにしてください。これを怠ると、重傷または死亡に至る可能性があります。

G. AXIOM Kids バックサポートの保護

悪条件の環境に長時間さらすことは避けてください。これには、日光や高温または低温への過度の露出が含まれます。これにより、Axiom Backの性能が低下する可能性があります。

⚠️ WARNING ⚠️

警告: Axiom Back を保護しないと、皮膚の健全性に影響を与える変化が生じ、重傷または死亡につながる可能性があります。

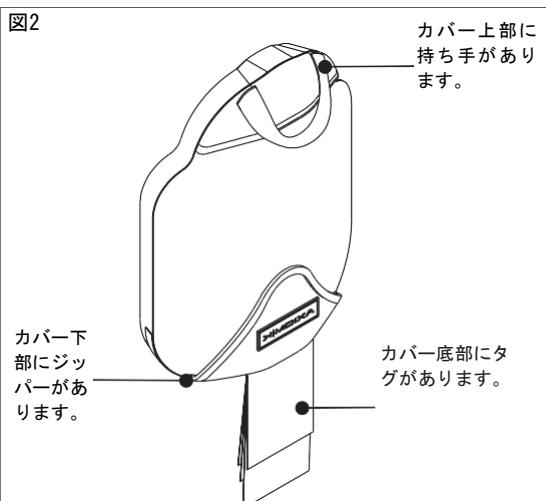
Axiom Backはラベルに記載されている難燃性基準に従って製造されていますが、クッションを直火や火のついたタバコなどの極端な熱源にさらさないでください。クッションが発火したり、有害なガスが放出されたりする可能性があります。

⚠️ WARNING ⚠️

警告: Axiom Backを極端な熱から保護しないと、Axiom Back が発火したり、有害なガスが放出されたりして、重傷または死亡につながる可能性があります。

H. カバーの向き

Axiom Backは特定の向きで座るよう設計されており、カバーをフォームベースに対して正しい向きにして車椅子に正しく配置する必要があります。正しい向きを示すラベルが付いています。図 2 を参照してください。



⚠️ WARNING ⚠️

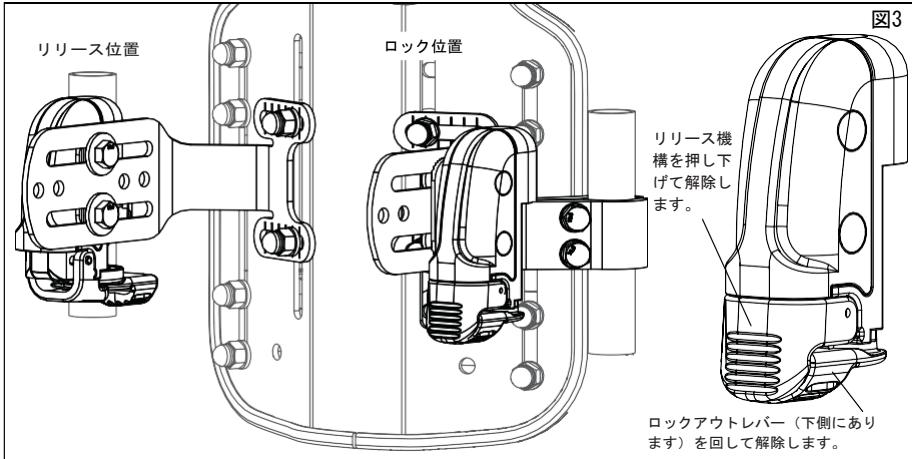
警告: Axiom Backのクッションとカバーを正しく取り付けないと、皮膚の健全性に影響を及ぼし、重傷や死亡につながる可能性があります。

セットアップ・調整・手入れ

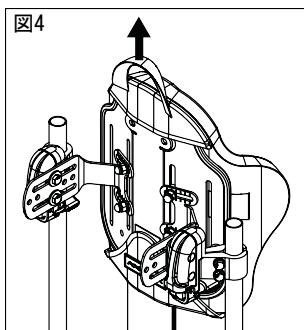
A. バックサポートの着脱

バックサポートの取り外し

- ロックアウトレバーを回してロックを解除し、ラッチ機構をリリース位置に設定します。図3を参照してください。

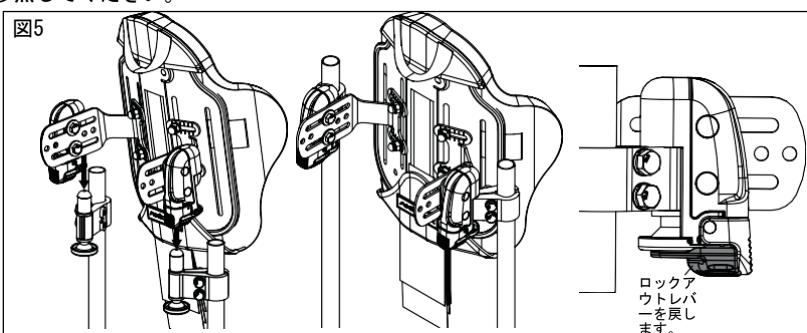


- ストラップでバックサポートを持ち上げて取り外します。図4を参照してください。



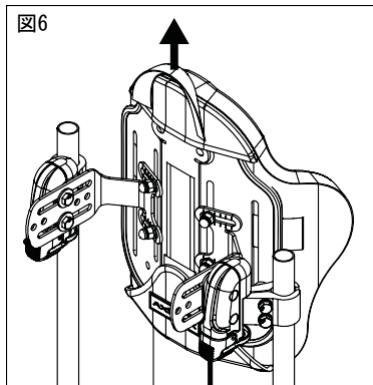
バックサポートの再取り付け

- 背面をマウントに差し込んで取り付け、ロックアウトレバーを回してロックをかけます。図5を参照してください。



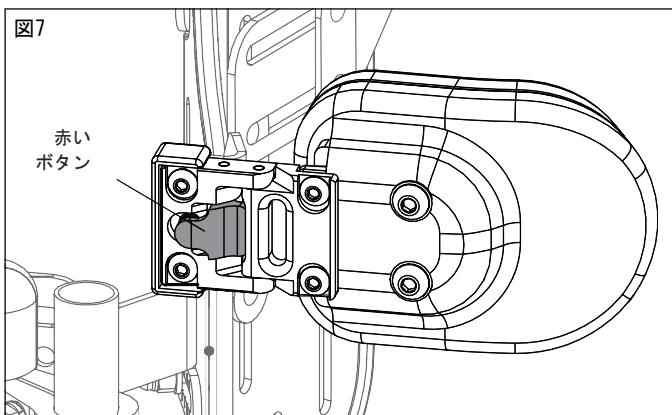
A. バックサポートの着脱（前ページの続き）

2. ラッチテスト：ラッチがロックされていることを目視で確認します（図6）。引き上げて、バックサポートがロックされていることを確認します。図6を参照してください。



B. スイング機構式ラテラルサポートの取り扱い

1. スイング機構式ラテラルヒンジの赤いボタンを押し込みます。ラテラルを目的の角度までスイングします。図7を参照してください。



C. Axiom Backを利用しての持ち上げや押し引き

⚠️ WARNING ⚠️

警告：Axiom Backを使用して車椅子を持ち上げたり押したりしないでください。

1. Axiom Backのストラップを使用して車椅子を持ち上げないでください。Axiom BackのストラップはAxiom Backを取り外すためだけに使用します。
2. Axiom Backを押したり引っ張ったりすることは不適切な使用方法であり、Axiom Backが車椅子から予期せぬ外れる可能性があります。これらの警告に従わないと、車椅子が損傷したり、転倒、転倒、または制御不能が発生して、ユーザーまたは他の人に重傷を負わせる場合があります。

D. 車載時の安全性

- E.** Axiom Backは、ANSI/RESNA WC-4, Section 20: Wheelchair Seating Systems for Use in Motor Vehicle または ISO 16840-4 Wheelchair Seating – Part 4: Seating Systems for Use in Motor Vehicle の動的試験要件に従って試験されています。自動車のシートとして使用される車椅子に Axiom Backを使用する前に、車いすフレーム、シーティングシステム、車いす固定および乗員拘束システムの完全性、およびこのセクションで言及されている規格に準拠した適切な装備の自動車を用意する必要があります。

WARNING

警告：自動車のシートとして使用される車椅子で Axiom Back を使用する際、本取扱説明書内の設置、使用、メンテナンスに関するすべての指示および以下に列挙する輸送に関する指示に従わない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。

1. 可能な場合は、車椅子のユーザーは車側のシートに移り、シートベルト等の高速装置を使用する必要があります。
2. ユーザーの肩の上端とAxiom Backの上端との間の距離は14cm(5.5インチ)を超えないようにしてください。
3. 車椅子は、自動車のシートとして使用するのに適切である旨のラベルが貼付され、ISO 規格 7176-19 の性能要件に従って動的に試験され、製造者の指示に従って設置、使用、保守されなければなりません。
4. 元の車椅子のシーティングシステムを交換した場合、新しいシーティングシステムは車椅子の輸送用として認可されたものでなければならず、製造者の指示にしたがって設置、使用されなければなりません。
5. 車椅子を自動車の座席として使用する場合、ユーザーは進行方向に前向きの姿勢でなければなりません。
6. ユーザーは、ANSI-RESNA WC-4、セクション 18: 自動車で使用するための車椅子固定および乗員拘束システム、または ISO 10542-1 身体障害者のための技術システムおよび補助具 - 車椅子固定および乗員拘束システム - パート 1: すべてのシステムの要件とテスト方法に準拠した車椅子固定および乗員拘束システムを使用し、製造元の指示に従って設置、使用、保守する必要があります。
7. 骨盤ベルト、チェストストラップ、ショルダーハーネス、その他ポジショニングストラップシステムやポジショニングアクセサリは、ANSI-RESNA WC-4、セクション 18 または ISO 10542-1、パート 1 に従って製造元によってそのようにマークされていない限り、乗員拘束具として使用したり、信用したりしないでください。
8. ヘッドサポート、ラテラルサポート、その他ポジショニングアクセサリは、RESNA WC-4、セクション 18 または ISO 10542-1、パート 1 または ANSI/RESNA WC-4、セクション 20: 自動車用車椅子座席システム、または ISO 16840-4 車椅子座席 - パート 4: 自動車用座席システムに従って製造元によってそのようにマークされていない限り、乗員拘束具として使用したり、信用したりしないでください。
9. トレイ、酸素ボンベホルダー、酸素ボンベ、点滴スタンド、バックパック、ポーチなどのアフターマーケットアクセサリは、取り外して自動車内で別々に固定する必要があります。事故が発生した場合、これらのアイテムは危険な飛散物となり、あなたや自動車の他の乗員に重傷や死亡をもたらす可能性があります。
10. この製品は、体重165ポンド(75kg)までのユーザーが使用することを目的としています。
11. Axiom Backが事故に遭った場合は、目に見えないダメージが生じている可能性があるため、使用を継続しないでください。

F. メンテナンス

定期的なクリーニングとメンテナンスは Axiom Backの寿命を延ばすのに役立ちます。Axiom Backは毎月点検してください。クリーニングの際、部品の点検をお勧めします。

1. カバーに破れや過度の磨耗がないか点検する。
 - a. カバーを取り外し、異常がないの確認(内側と外側)
 - b. フォームの破損や劣化のチェック
2. ハードウェアに緩み、剥がれ、劣化、変形の兆候がないか確認します。

WARNING

3. 警告: フォームの破損やハードウェアや留め具の損傷などの異常が見つかった場合は、直ちにこの製品の使用を中止し、車椅子販売店にご相談ください。これを怠ると、皮膚の健全性に影響を及ぼし、重傷や死亡につながる可能性があります。

WARNING

警告: この機器の所有者は、医療専門家の指示のもと、車椅子販売店によってセットアップおよび調整されていることを確認する責任があります。定期的な安全性と機能のチェック、必要に応じてユーザー、介護者、車椅子販売店が実行できる各部の再調整が必要になる場合があります。

1. 各種金具 : Ki Mobilityは、ボルトの緩みや部品の破損など、すべての固定用金具類が適切に機能するかどうかを6ヶ月ごとに点検することを推奨します。緩んだ部品は、取り付け説明書に従って締めてください。
2. コンポーネントの交換: コンポーネントを交換するには、車椅子販売店に直ちに連絡してください。緩んだコンポーネントや破損したコンポーネントが見つかった場合は、システムの使用を中止してください。

G. クリーニング

1. Axiom Backのカバー

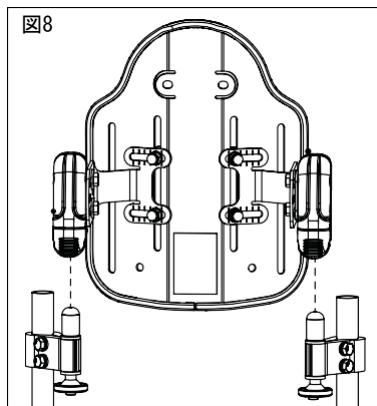
注意: 熱で乾燥させると縮みが生じ、カバーのフィット感や機能に影響する場合があります。

- a. Axiom Backからカバーを取り外します。カバー下部のジッパーを開きます。
 - b. フォームを少し丸めて取り外し、カバーを裏返しにします。
 - c. 引っかからないようにカバーをジッパーで閉じます。
 - d. 洗濯機で温水 (60° C) で洗います。
 - e. 吊り干しましたはタンブル乾燥で乾かします。熱は使用しないでください。

注：カバーをドライクリーニングしたり、業務用洗濯機や乾燥機を使用してカバーをクリーニングしないでください。スチームオートクレーブを使用しないでください。漂白しないでください。洗濯時の注意記号の定義は、図9に示されています。

2. Axiom Backアセンブリ

- a. クリーニングを容易にするために、バックアセンブリ全体を取り外します。図8を参照してください。



- b. シェルは、汚れや垢がたまらないよう定期的に石鹼と水で拭いてください。

3. ポジショニングコンポーネント

- a. ポジショニングコンポーネントは石鹼と水で拭いてきれいにすることができます。
 - b. ポジショニングコンポーネントを水中に浸さないでください。

図9 お手入れと使用方法	
	洗濯機(高温)
	漂白禁止
	吊り干しましたはタンブル乾燥 加熱乾燥
	アイロン禁止
	ドライクリーニング禁止

H. 消毒

通常のクリーニングに加えて、消毒手順を実行する必要があります。

- a. 上記の手順 1a、1b、1c に従って、カバーを取り外して洗濯します。
- b. カバーは60° Cの温水で洗濯機で洗ってください。
- c. 加熱はせず、滴下してタンブル乾燥します。
- d. すべての表面（カバー、フォーム、背面アセンブリ）を、市販の70%以上のアルコールを含む消毒剤またはワイプで消毒します。洗浄液を浸したり、溜まらせたりしないでください。
- e. 消毒剤を表面に15分以上残し、必要に応じて無菌布で拭き取ります。

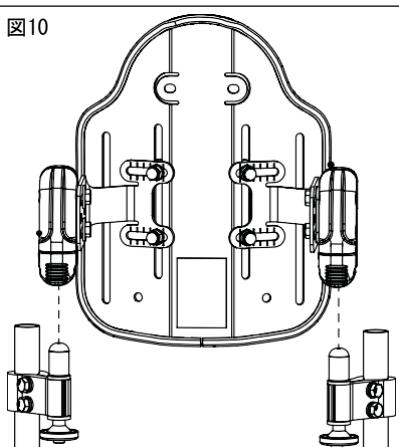
I. クリーニング後の組立

1. クリーニング後

- a. フォームとカバーを再度取り付けます。カバーを取り付けるときは、フォームを少し丸めます。

2. バックアセンブリの再取り付け

- a. Axiom Backとハードウェアレシーバーを再度取り付けるには、ピンをレシーバーに合わせます。
- b. Axiomをレシーバーの所定の位置に差し込みます。
- c. 正しく挿入されると、ピンはロックされた位置に「カチッ」と鳴ります。
- d. ロックアウトレバーを回転させてロックをかけます。



⚠ WARNING ⚠

警告：ロックの「カチッ」という音が聞こえたかどうかわからない場合は、ハンドルを使用して Axiom Backを引き上げ、しっかりとロックされているかどうかを確認してください。この警告に従わないと、機器の損傷、落下、または制御不能が発生し、ユーザーや周囲の人が重傷を負う恐れがあります。

保証について

A. 24ヶ月間の保証

Ki Mobilityは、Axiom Backが24ヶ月間、材料および製造上の欠陥がないことを保証します。この限定保証は、以下の製品に適用されます。

1. Axiom Backのシェルおよびフォーム

Ki Mobility出荷日から2年間、この保証に基づき材料および製造上の欠陥が発見された場合、ユーキ・トレーディングの選択によりその部品を修理するか交換するかを決定し、無償にてこれを実施します。この保証は通常の使用を前提とし、破れや摩耗などの使用による劣化や使用者の過失による破損などを保証するものではありません。

B. 6ヶ月間の保証

Ki Mobilityは、クッションが6ヶ月間、材料および製造上の欠陥がないことを保証します。この限定保証は、次の製品に適用されます。

1. カバー

Ki Mobility出荷日から6ヶ月間、この保証に基づいて材料および製造上の欠陥が発見された場合、ユーキ・トレーディングの選択によりその部品を修理するか交換するかを決定し、無償にてこれを実施します。この保証は通常の使用を前提とし、破れや摩耗などの使用による劣化や使用者の過失による破損などを保証するものではありません。

C. 保証対象外

1. 保証対象外の内容

- a. 事故、誤用、放置(メンテナンス不実施)や、不適切な製品選択や修理作業による損傷。
- b. 事前に書面による合意のない製品の修正や加工。
- c. 耐荷重を超えての使用。

2. Axiom Backのタグを外したり変更した場合、この保証は無効になります。

3. この保証は譲渡できません。ユーキ・トレーディングの販売店を通じて最初に購入された使用者のみに適応されます。

D. Ki Mobilityの対応

唯一の対応可能な責任範囲は、対象製品の修理または交換です。

E. 製品ご利用者様に対応いただきたいこと

1. 保証期間内に、対象製品の状況や不具合を申し出てください。
2. 製品に関する不具合の申告や修理依頼は製品を購入された販売店を通じて行ってください。ここで示した保証以外で、市場におけるあらゆる慣例や暗黙のルールなどによる保証は除外されます。

F. お客様へのお知らせ

1. 法律で認められている場合、本保証は他のいかなる保証(書面または口頭、明示または黙示を問わず、商品性または特定目的への適合性の保証を含む)にも取って代わるものではありません。
2. 本保証は、お客様に一定の法的権利を付与するものです。また、地域によって異なるその他の権利を有する場合があります。

将来の参考のため、ロット番号(カバーのタグに記載されています)をここに記録してください。